

2013年12月12日
JX日鉱日石開発株式会社

各 位

マレーシア・サラワク州沖における新規探鉱鉱区の取得について

当社（社長：平井 茂雄）が100%出資するマレーシア法人 JX Nippon Oil & Gas Exploration (Offshore Malaysia) Sdn. Bhd.（社長：和佐田 演慎）は、12月11日付でマレーシア国営石油会社ペトロナスからマレーシア・サラワク州沖深海 3F 鉱区を取得しましたので、お知らせいたします。

3F 鉱区は、マレーシア・サラワク州沖北西に位置し、水深 150m～1,300m、面積約 4,200km²の有望な鉱区です。JX Nippon Oil & Gas Exploration (Offshore Malaysia) Sdn. Bhd. は、本鉱区の 40%の権益を保有するパートナーとして探鉱活動に取り組んでまいります。

本鉱区取得により、マレーシアにおいて当社は 7 鉱区の権益を保有することとなります。

当社は、オペレーターとして、サラワク州沖 SK10 鉱区におけるガスの生産・開発事業に加え、サラワク州陸上 SK333 鉱区、サバ州沖深海 R 鉱区およびサラワク州沖深海 2F 鉱区において探鉱事業を推進しております。この他、パートナーとして、サラワク州沖 SK8 鉱区でのガス生産事業およびマレー半島沖 PM308A 鉱区の探鉱事業にも参画しております。

当社は、マレーシアをコア事業国の一つと位置付けており、今後も同国での石油・天然ガス開発事業に積極的に取り組んでまいります。

1. プロジェクト概要

- (1) 鉱区名： 3F
- (2) 鉱区面積： 約 4,200km²
- (3) 権益比率：
 - JX Nippon Oil & Gas Exploration (Offshore Malaysia) Sdn. Bhd. (40%)
 - PETRONAS Carigali Sdn. Bhd. (40%)
 - GDF Suez E&P Malaysia B.V. (20%)
- (4) オペレーター： PETRONAS Carigali Sdn. Bhd.

2. 作業概要

- (1) 探鉱期間：3年間
- (2) 予定作業：試掘作業、三次元および二次元震探データ新規収録・処理、ほか

3. JX Nippon Oil & Gas Exploration (Offshore Malaysia) Sdn. Bhd. の概要

- (1) 代表者：和佐田 演慎
- (2) 設立：2013年3月11日
- (3) 事業内容：マレーシアにおける石油、天然ガスその他鉱物資源の探鉱、開発、採取、加工、貯蔵および売買ならびに付帯する事業
- (4) 株主：JX日鉱日石開発株式会社（100%）

以 上